



## 評価基準

評価は以下の観点から、5段階〔Excellent (秀)、Very Good (優)、Good (良)、Fair (可)、Poor (不可)〕で行った。

- (1) 研究テーマ (あるいは研究グループ) に対して
  - ① 研究の達成状況に対して (研究目標や手法の独創性、研究目標が当該事業の趣旨に相応しいかどうかを考慮)
  - ② 研究成果 (※) に対して (独創性、研究成果の独創性、科学技術的意義とそこから予想されるインパクト・波及効果を考慮)
- ※ 研究成果: 論文、特許、開発機器、データベースなどを含むあらゆる成果、未公開のものも含む。
- (2) プロジェクト全体の運営に対して  
プロジェクトの全体構想、研究の枠組み、総括責任者の指導力と運営力、研究グループ間及び外部研究者との協力関係などを考慮。

[← 前へ戻る](#)